



文化博物館だより 第233号

2008年9月24日

みなさん、こんにちは。青空と涼やかな風が、さわやかに感じられる季節になってきましたね。

● 桧山厚写真展、閉幕

二期に分けて開催された今年度の郷土作家シリーズ『橋をみつめて—桧山厚写真展』が、23日（月・祝）に閉幕しました。世界一の大橋がかかる前後写真作品をお楽しみいただけたでしょうか。ご来場いただいた皆様、ありがとうございました。

● 10月のイベント

十二単・鎧・衣冠の着付 受付は、1日（水）午前9時開始。電話：078-918-5400

※ 各時間、十二単1名・鎧（もしくは、衣冠）1名。衣冠は、1日にお1人のみの体験になりました。



11日（土） 午後2時～、午後2時40分～

16日（木） 午前10時30分～、午前11時10分～

26日（日） 午後2時～、午後2時40分～

はた織体験 申込み不要。作品の持ち帰りはできません。

17日（金） 午前10時～12時

● 書籍販売のお知らせ

『明石のため池』（1,000円）、『平成15年度 明石市埋蔵文化財年報』（800円）、『明石市指定有形文化財 高家寺本堂修復工事 報告書』（2,000円）が、新たに受付で販売しています。

これまでに開催した展覧会の図録などとともに、受付横に見本を置いてあります。どうぞお手にとって、ご覧下さい。

遠方の方には、お送りすることもできます（要送料負担）。詳しくは、お問合せ下さい。



昆虫・野鳥・ため池の三部作がそろいました